

市政一般質問発言通告書（会派代表・個人）

令和 8 年 8 月 19 日

多治見市議会 議長様



会派名 オールたじみ

20番議員 氏名 石田 浩 司

質問題名	植樹帯の維持管理について
質問要旨	市内の歩道には、低木などの植樹帯が設置され、市街地の景観形成や緑化、夏季の暑さ対策など、一定の役割を果たしていると認識しています。 一方で、植樹帯は、植栽して終わりではなく、剪定、除草、伐採、植え替えなど、継続的な維持管理が必要となります。 そこで、本市が管理する植樹帯について、適正な管理を進めるために以下の質問をします。
質問項目①	植樹帯について、令和8年度の面積と維持管理費をどのようになっていますか？
質問項目②	本市では、将来の維持管理費をどのように考えているのでしょうか。
質問項目③	植樹帯を一律に維持するのではなく、通学路などの安全面を考えるとガードパイプなどに変更する事や高齢者の移動手段として歩道面積確保の観点から植栽帯の在り方も検討していくことも必要であると考えますが市としての考え方はどのようなか？
質問項目④	
質問項目⑤	
質問項目⑥	
質問の相手方	市長・建設水道部長